

中小企業の受発注業務などのIT化 に関する中小企業庁の取組状況

平成30年6月11日

中小企業庁

1. 中小企業・小規模事業者決済情報管理支援事業

平成29年度補正予算額 **4.0億円**

事業の内容

事業目的・概要

- 中小企業が決済情報を活用して自動消込等による生産性向上を実現する基盤を整備するため、金融機関から提供される決済情報と企業間でやり取りされる商流情報をデータ連携可能にする仕組みの調査を行います。
- あらゆる請求、支払等の業務システムと相互にデータ連携し、決済情報と商流情報を連携させる仕組みを調査し、外部有識者を含む委員会の審議を経て構想を示すとともに、当該構想を用いた実証プロジェクトを実施する者を募り、実証することで、異なる業務システムを利用する中小企業同士の取引であっても入金消込や支払等の業務効率化など期待される効果が得られることを確認します。
- また、本事業の成果を全国の中小企業に普及するための体制を整備します。

成果目標

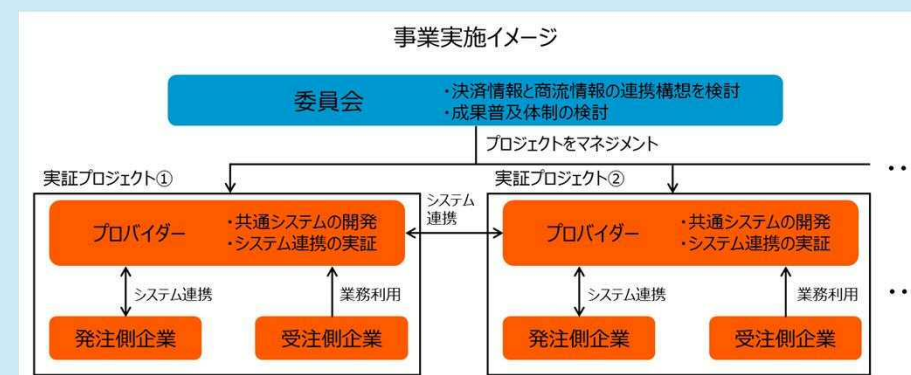
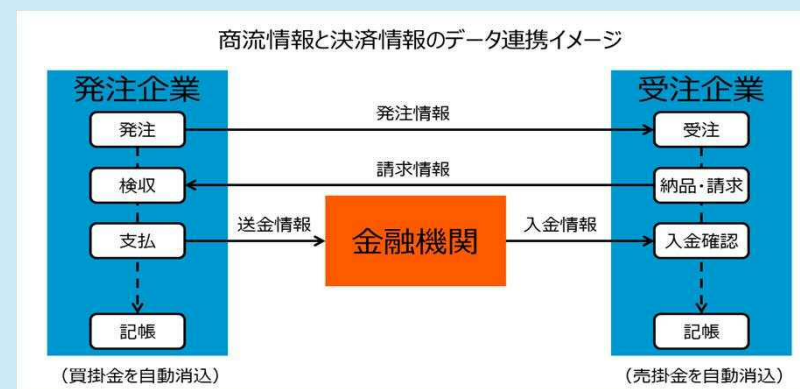
- 決済情報連携共通サービスを提供する事業者が創出されることを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

- 委員会を立ち上げ、必要な調査、検討を行い、あらゆる請求、支払等の業務システムと相互にデータ連携し、決済情報と商流情報を連携させる仕組みを示す。
- 委員会で示した仕組みを用い、その効果を検証するため、ユーザーである中小企業、金融機関等が参加する実証プロジェクトを実施する。
- 委員会での検討、実証プロジェクトの実施結果及び成果の普及状況をまとめ、報告書を作成する。



2. 金融EDI連携に係る実証事業の目的

中小企業でも使える受発注から決済までのデータを連携させるシステムを実証することで、オンライン振り込みや自動消し込み等による生産性向上を目指す。

目標① 受発注から決済までデータ連携させるアプリケーションの開発

- 中小企業にとって使いやすいインターフェースであることが大事。

目標② 異なるシステム間を連携させる共通インフラの実証

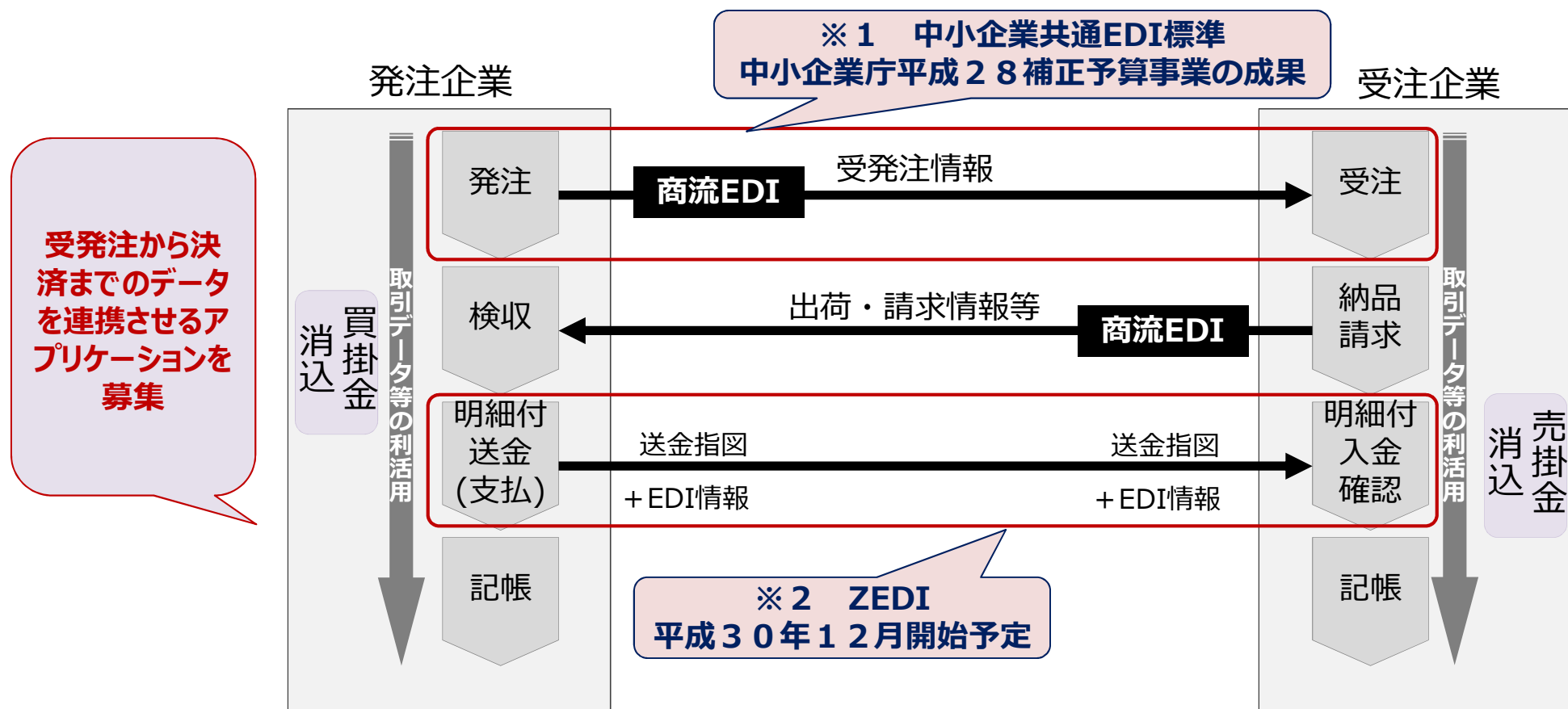
- EDIプロバイダー同士、プロバイダーとZEDI間のデータ連携を低コストで実現。

目標③ 金融EDI連携の普及と導入支援体制の検討

- 中小企業への気づきの機会の提供と容易に導入できる環境の整備が必要。

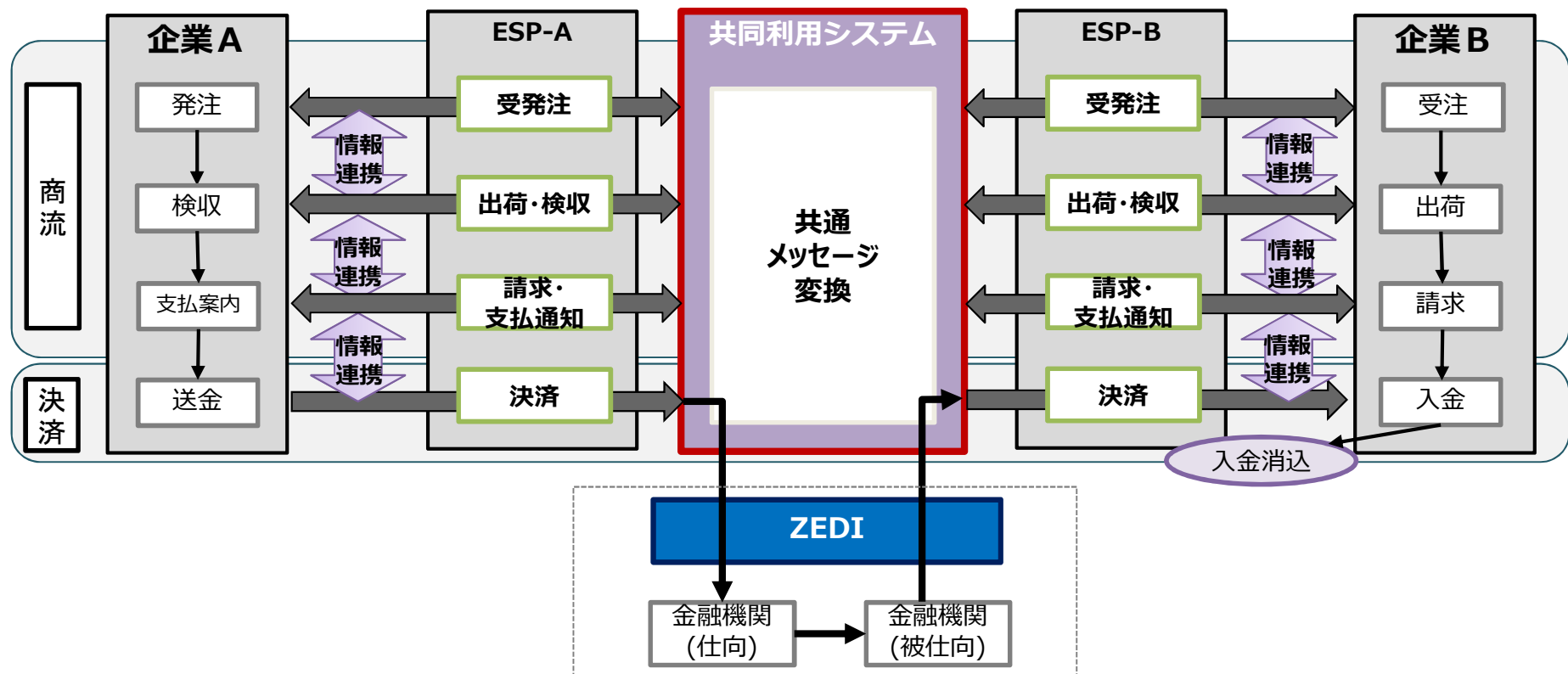
目標①受発注から決済までデータ連携させるアプリケーションの開発

- 受発注については「中小企業共通EDI標準※ 1」で、送金等については「全銀EDIシステム（ZEDI）※ 2」によって企業間連携の共通の基盤が整いつつある。
- 本事業では受発注から決済までのデータを連携させる、中小企業にとって使いやすいインターフェースのアプリケーションを募集する。



目標②システム間を連携させる共通インフラの実証

- 取引先ごとにシステムが個別に接続する仕組みでは中小企業に見合ったコスト負担が難しい。
- システム間の接続に係るコスト負担を低減するため、実証用の共同利用システムを開発。ZEDIとの接続、および、異なるESP（EDIアプリケーションサービスプロバイダー）間のデータ変換を行う共通基盤に求められる機能等を確認する。



目標③金融EDI連携の普及と導入支援体制の検討

- 全国10カ所で開催する中小企業向けIT活用マッチングイベントでの広報を予定
- 中小企業がEDIを導入する際のガイドブック作成等、支援体制を検討

IT導入で商売繁盛！
プラスITフェア

開催会場

参加無料
13:00-18:00

開催地	会場	開催日	詳細はこちら
in金沢	石川県地場産業振興センター	7月5日(木)	詳細はこちら
in札幌	ACU-A 札幌	7月3日(火)	詳細はこちら
in広島	広島国際会議場	6月27日(水)	詳細はこちら
in仙台	仙台国際センター	6月29日(金)	詳細はこちら
in福岡	福岡ファッションビル	6月21日(木)	詳細はこちら
in東京	ベルサール東京日本橋	6月12日(火)	詳細はこちら
in那覇	沖縄県市町村自治会館	7月9日(月)	詳細はこちら
in高松	高松シンボルタワー	6月25日(月)	詳細はこちら
in大阪	マイドームおおさか	6月14日(木)	詳細はこちら
in名古屋	名古屋国際会議場	6月19日(火)	詳細はこちら

プラスITフェアでのセミナー

テーマ	受発注が！決済も！人手不足を救う プラス『つなぐIT』
概要	中小企業も使いやすい受発注システム（中小企業共通EDI）を紹介。また、金融機関との連携による決済業務の自動化など、今後の展開も紹介。 - 受発注業務の生産性を向上する「つなぐIT」 - 現状の受発注のデメリット、中小企業共通EDIのメリット - 実証参加ベンダーのプレゼン（事例、製品紹介） - 活用できる補助金等の紹介、つなぐITコンソーシアムの紹介 - 決済業務の生産性を向上する「つなぐIT」

3. 事業スケジュール

- 実証プロジェクトを7月頃にスタートし、年内に中小企業にとって使いやすいインターフェースアプリケーションを開発。
- システム間連携のための共同利用システムも同時並行で開発し、10月頃にZEDIとの導通テストを行った上で、1月下旬～2月上旬に受発注から決済までのデータ連携の実証を行い、成果をとりまとめる予定。



プラスITフェア2018 全会場にて実施 企業間取引の生産性向上セミナー

受発注が！ 決済も！ 人手不足を救うプラス『つなぐIT』

中小企業も使いやすい受発注システム（中小企業共通EDI）を紹介。
また、金融機関との連携による決済業務の自動化など、今後の展開も紹介。

受発注や決済で、もっと楽をしたくありませんか？

まずはコレ！

1. 受発注業務の生産性を向上する「つなぐIT」

- ✓ 中小企業共通EDI [平成28年度 中小企業庁委託事業成果] のご紹介
- ✓ 事例のご紹介（1～3社 ※ 会場により異なります）
- ✓ 活用可能な支援施策のご紹介
- ✓ 「つなぐITコンソーシアム」のご紹介

つぎはコレ！

2. 決済業務の生産性を向上する「つなぐIT」

- ✓ ZEDI（全銀EDIシステム）のご紹介
- ✓ 決済・商流情報連携基盤 [平成29年度 中小企業庁委託事業]のご紹介

IT導入で商売繁盛!



プラスITフェア2018

<http://www.plus-it-fair.jp>

プラスITフェア

検索

＼商売繁盛のカギはITツールの導入にあり! 見つけよう、あなたにぴったりのITツール!／

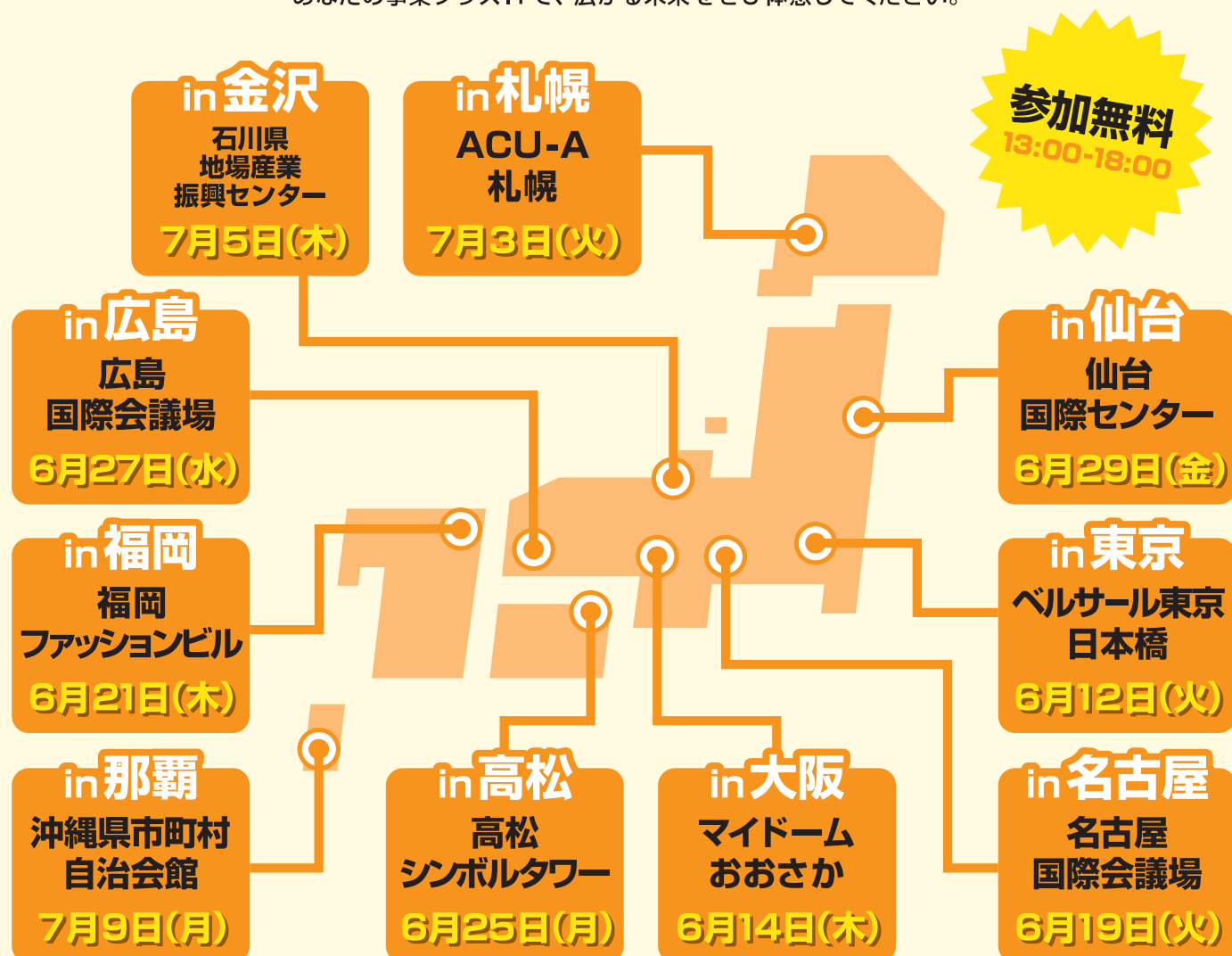
プラスITフェア2018

「ITツールってなんだろう?」「ITツールを導入するとどんなイイことがあるの?」

ITツール導入のメリットや商売繁盛につながる情報を入手できるのが『プラスITフェア2018』。

知っておきたいITツール導入に関する補助金の説明会や相談会、ITツール導入で成功した企業のココだけの話など、他では聞けない経営力向上、販路拡大、業務効率化、売上アップのヒントがいっぱい。

あなたの事業プラスITで、広がる未来をぜひ体感してください。



【お問い合わせ】プラスITフェア2018 事務局

〈受付時間〉平日10:00～17:00

TEL: 03-3431-5088 MAIL: jimukyoku@plus-it-fair.jp

きっとみつかる！あなたにぴったりの**プラス**！

飲食業

〈売上や経営の見える化〉

売上や顧客情報を
リアルタイムに
把握できないかなあ…



店舗の売上向上を実現する
レジシステム

導入

タブレットレジで簡単決済！
顧客ごとの売上を把握して
リピーターも増加！

宿泊業

〈細やかなおもてなしを実現〉

お客様の宿泊者情報を
従業員同士で
共有できないかなあ…



クラウドによる
ホテル管理システム

導入

サービスや運用に必要な
すべての情報を一元管理。
迅速できめ細やかなサービスを実現！

卸・小売業

〈バックオフィス業務を効率化〉

紙やエクセルで管理している
経理や労務業務を
効率化できないかなあ…



経費や精算、給与などの
管理システム

導入

請求書作成や給与計算など
経理にかかる時間を大幅削減して
スピード経営を実現！



IT 導入補助金説明会

補助事業者と導入支援事業者それぞれに向け、申請のための要件や方法など、IT 導入補助金についてわかりやすく説明します。ITツールの導入を考えている方には必聴です。



特別講演 ※東京、大阪、名古屋、福岡会場のみ

ITツールを導入して経営課題を解決したり、生産性が向上した中小企業の事例などをメインに、ITツール導入が中小企業にもたらすメリットなどを、有識者が詳しく解説します。



IT ツール 展示会

出展者（IT 導入支援事業者）による IT ツールの展示体験会です。「ITツール導入でこんなこともできるんだ！こんなにラクになるんだ！」をぜひ体感してください。



目的別 IT ツール 紹介

会場内のミニステージで出展者（IT 導入支援事業者）が自社の IT ツールをプレゼンテーションします。様々な IT ツールの特長や強みがわかります。



業種別 IT 導入補助金活用セミナー

IT コーディネータと IT ツール導入で成功した様々な業種の中小企業から、他では聞けない IT ツールの活用事例や成功の秘訣を紹介します。



相談コーナー

ITツールの導入や補助金の申請だけでなく、経営に至るまで幅広く相談できるコーナー。IT コーディネータなど専門の相談員が個別にお話を伺いアドバイスします。

IT導入補助金

平成29年度補正
サービス等生産性向上IT導入支援事業

ITツールを導入して
業務効率化・売上アップを
目指しましょう!

中小企業・小規模事業者の
みなさまが活用できる補助金です。



自社の課題・ニーズに合わせて
様々な業種・組織形態の方にご活用いただけます!

飲食サービス業

【顧客管理システムを導入】

顧客の好みやアレルギー等をITツールで記録。きめ細かいサービスを提供しリピーターを獲得!



卸売業・小売業

【在庫管理システムを導入】

商品の在庫管理を一括データ化! 業務効率の改善を後押しし、他店舗との連携も迅速に。



保育・介護事業

【コミュニケーションツールを導入】

帳票・書類作成をIT化。書類作成・提出までの時間が短縮。早番・遅番職員の情報共有も円滑に!



運送業

【車両管理システムを導入】

効率的な配車を組むことにより、従業員1人あたりの勤務時間短縮を実現!



宿泊業

【予約管理システムを導入】

予約状況をデータで一元管理。新規のお客さまの獲得や予約率向上を実現。



二次公募

交付申請期間: 2018年6月20日(水)～8月3日(金)まで
【三次公募は8月中旬に交付申請開始の予定です】

詳しくは
裏面へ▶

IT導入補助金のうれしい3つポイント



1

多彩なITツールの 中から自社のニーズに 合わせてツールを選ぶ

多数のIT導入支援事業者*によって、みなさまの**様々な課題・ニーズに対応したITツール**が登録されています。

ITツールとは、ソフトウェア・サービス等のことです。

2

IT導入支援事業者が 申請をサポート

IT導入支援事業者が、補助金の交付申請や実績報告などの**申請・手続きをサポート**。必要な情報を取りまとめてくれるので、**初めて補助金を申請する方も、安心**です。

3

ホームページには 業務効率化・売上アップに 向けた情報が満載！

いくつかの質問に答えるだけで自社の経営状態を診断できるオンラインツールや、ITツールの導入で生産性を向上させた事業者の取り組み事例など、**経営改善のヒントが満載**です。

※IT導入支援事業者とは、本補助金で中小企業・小規模事業者のみなさまにITツールを提供するために、事務局へ登録及び認定を受けたITベンダー・サービス事業者です。IT導入支援事業者の役割や要件など詳細についてはホームページをご確認ください。

IT導入補助金について

●補助対象経費

ソフトウェア、クラウド利用費、導入関連経費等
本補助金のホームページに公開されているITツールが補助金の対象です。

●補助金の上限額・下限額・補助率

上限額	50万円
下限額	15万円
補助率	1/2以下

●注意事項

交付決定前に契約・導入され発生した経費は補助対象となりません。必ず交付決定を受けた後に補助事業を開始してください。



交付申請



交付決定



契約・導入



契約・導入



交付申請

ホームページ

本補助金の詳細についてはホームページをご確認ください。

導入可能なITツールやIT導入支援事業者に関する情報も順次ご確認いただけます。



🔍 IT導入補助金

検索

<https://www.it-hojo.jp/>



Facebookページでも最新情報をお知らせしています！



@it.hojokin



サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター



0570-000-429

(通話料がかかります)

IP電話等からのお問い合わせ先

042-303-1441

受付時間 9:30～17:30 (土・日・祝日除く)

※電話番号はお間違いのないようにお願いいたします。